

平成19年度決算

平成19年度一般会計及び特別会計の決算については、平成20年12月定例会において決算審査特別委員長の報告を行い、賛成多数で認定しました。

決算審査特別委員会は、10月6日から10月10日までの実質4日間にわたり委員会を開き、会計管理者を初め関係各部長の出席を求め、その審査を行いました。

その結果、賛成多数により認定すべきものと決しましたが、その審査における主な質疑の概要について報告します。

問 商工業における産業振興の取り組み状況とその成果はどうなっていますか。

答 小規模企業者に対し無担保無保証人により融資をあっせんして、経営の安定化と育成を図る融資制度である小規模無担保無保証人融資制度については、市内7金融機関に1900万円を預託してきましたが、平成19年度は新規貸付けはなく、中小企業経営合理化資金融資制度については

33件、1億4551万円の新規貸付けがあり、市内中小企業者の資金の円滑化と経営基盤の強化を図ってきました。

また、市内で業況の悪化している業種や取引金融機関の破綻等により経営の安定化に支障を生じている中小企業者に対し、保証限度額の別枠化等を行う国の制度であるセーフティネットの認定業務については、17企業の認定を行い、経営の安定化の一助としてまいりました。

地域活力の基盤となる産業の振興については、地域産業支援のためのシステムづくりと優良企業の誘致に力を注ぎ、特に、産業支援センター設立の準備に際しては担当職員を1名増員し、先進地視察や企業訪問、企業ニーズ調査等を行い、平成20年2月末に仮称白河産業支援センター設立準備委員会を設置しました。

問 指定管理者への委託料の算出根拠はどうなっていますか。

答 指定管理者制度に関する基本方針の中で具体的な考え方を定めています。基本的には、利用料金と指定管理料を併用する施設にあつては、前年度の決算を勘案して年間の管理運営費を算出しています。が、当該施設の利用料等があれば、その収入分は算出額から控除しています。



問 集会所建設は、受益者負担なしで建設されており、地域住民は大変喜んでいますが、よその自治体では地域住民から受益者負担をいた

だきながら建設しているところもあります。地域のコミュニティを高めながら自立を促す上では、考える余地はありませんか。

答 集会所建設における受益者負担等については、集会所の果たす役割の重要性を踏まえながら、町内会と市の良好

な関係が保たれるよう、他市の例を調査研究し、前向きに検討してまいります。

問 一般会計、特別会計の滞納、不納欠損は、個人市民税だけを見ても、平成19年度は納税義務者3万300人に対し約18%、5527人で、12億456万円の滞納額があり、不納欠損額は納税義務者の約4%、1051人で、1億3154万円も出ています。この現状をどう見えていますか。

答 平成19年度の収入未済額は、国民健康保険税を含めた全体額では、平成18年度に比べ約900万円程度の減額となっています。

内訳を見ますと、個人市民税が3900万円の増となっており、その要因としては、平成19年度の税制改正によって所得税から個人市民税へ税源移譲などがあり、調定額で約6億2300万円の増となったことが大きな要因と考えられます。

それに加え、地方経済の回復がされない中で、原油の高騰、物価高の家計への影響もその一因と考えています。

問 生活道路の整備ですが、

道路維持費や生活道路関連予算そのものが少なく、市民からの要望に対し、全く見通しが立たないところが数多く残されています。特に生活道路については整備計画を立てて、先が見えるようにすべきと思いますが、どうですか。

答 白河市の道路整備状況は、平成19年4月現在で改良率55%、舗装率64%で、まだまだ十分ではありませんが、道路整備に当たっては、有利な補助事業等を活用し、その道路の性格、緊急性、地域の実情などを総合的に勘案して、改良舗装や側溝整備等の維持管理に努めているところです。

今後の道路整備ですが、道路特定財源が一般財源化されることが閣議決定され、道路予算の確保が危惧されていますが、地方道路整備を着実に進めるために必要な予算あるいは生活に密着した規格の低い道路についても、国庫補助の対象となるよう国に要望しているところであります。

限られた予算の中で、最大の効果が発揮できるように、一層効率的な道路整備に取り組んでいきます。

請 願

●国による公的森林整備の推進と国有林野事業の健全化を求める意見書提出の請願（採択）

意 見 書

●国による公的森林整備の推進と国有林野事業の健全化を求める意見書提出（可決）

※可決した意見書は、内閣総理大臣はじめ関係機関に提出しました。



決算審査特別委員会審査風景

3月定例会日程のお知らせ（予定）

3月4日(水)	定例会開会	(午前10時開議)
3月10日(火)	一般質問	(午前10時開議)
3月11日(水)	一般質問	(午前10時開議)
3月12日(木)	一般質問	(午前10時開議)
3月13日(金)	総括質疑	(午後2時開議)
3月16日(月)	各常任委員会	
3月17日(火)	各常任委員会	
3月18日(水)	各常任委員会	
3月19日(木)	各常任委員会	
3月25日(水)	本会議・閉会	(午前10時開議)

※この日程は、12月18日の議会運営委員会内で内定したものです。なお、正式には3月2日開催予定の議会運営委員会で決定します。傍聴する場合は、議会事務局にご確認ください。

電話 22-1111/内線2411・2412



ひまわり保育園（子ども新年会）



※ひまわり保育園の皆様、写真撮影のご協力ありがとうございました。

- 教育委員会委員の任命に同意
教育委員会委員
藤田 克彦（北中川原）
任期 平成20年12月23日
平成24年12月22日（4年）
- 公平委員会委員の選任に同意
公平委員会委員
竹貫 博隆（向寺）
任期 平成20年12月26日
平成24年12月25日（4年）
- 固定資産評価審査委員会委員の選任に同意
固定資産評価審査委員会委員
伊藤 英則（道場小路）
草野 好夫（大谷地）
市川 輝夫（表郷八幡）
高橋 昭市（大信豊地）
中根 寅吉（東釜子）
任期 平成21年1月1日
平成23年12月31日（3年）

ひまわり保育園を訪ねて

「あけましておめでとう」新しい年を寿ぎ先生とご挨拶。去年、今年がおめでたい事が続いていることではありません。いつの時代にも願って来ていることです。かえって悪い年は「今年こそはよい年でありませう」と先生方の干支のお話と獅子舞など、力が入っているようでした。舞台にも園児が作ったお正月様が所狭しと大きな餅、大きな箸等が供えられていました。獅子舞の先生方もプロ顔負けの衣装。演技力、笛等抜群でした。獅子舞で囃まれることで、良いことがあるのですが、0歳児等いつせいに大泣き、教室は割れんばかりの賑やかさになりました。松並 早津 栄一（文・写真）

編集後記

新年を迎え、心からお慶び申し上げます。近年、健康志向の高まりから、軽登山をされる方たちが大変多くなってきたと聞きました。白河市には「つづくしま百名山」に入っている表郷の「天狗山」、関辺の「関山」、大信の「権太倉山」の三名山があります。それぞれに魅力ある山ですので、ぜひ、挑戦してはいかがでしょうか。登山をされる方は、山での事故はすべて自己責任のため、どんな山も甘く見ないで十分な準備をすることを忘れなく。議会報編集委員会では、今年も紙面づくりに当たり、議会の内容や活動等について、できるだけ正確に分りやすく伝えられるよう努力してまいりますので、本年もどうぞよろしくお願いいたします。委員一同



- 編集委員長 石名 国光
- 副委員長 穂積 栄治
- 編集委員 大花 務
- 柳路 幸雄
- 戸倉 耕一
- 高橋 光雄